

都知事と区長会との意見交換が実施されました

令和8年度の都の予算編成にあたり、都知事と特別区長会との意見交換が12月4日（木）に実施されました。都予算については8月19日（火）に19項目の要望を行っており、今回は改めての要請となりました。

当日は、特別区長会から吉住健一会長（新宿区長）、服部征夫副会長（台東区長）、斉藤猛副会長（江戸川区長）、高際みゆき副会長（豊島区長）、清家愛幹事（港区長）、山田加奈子幹事（北区長）、鈴木晶雅幹事（大田区長）が出席しました。

吉住会長から重点事項として、①災害対策の充実のため、帰宅困難者や在宅避難者等への支援の更なる強化、「防災キャビネット」の設置促進等、高層住宅の防災対策の強化に向けた対応、②子育て支援策の充実として、保育・子育て環境の充実に向けた支援、多様な他者との関わりの方の創出事業の継続、③地球温暖化防止対策の推進として、脱炭素社会実現への支援及び取組強化、プラスチックの資源循環促進への支援を要請しました。

これに加え、今年大きな動きがあった火葬場の運営について、監督官庁の指導権限の明確化や火葬料金の設定の考え方に関するガイドラインの整備などの民間火葬場の適正指導に向けた法改正等に関して、引き続き国へ働きかけること、都民・区民が将来にわたって安心して火葬を行える体制の確保を要望しました。

出席した区長からは、「熱中症対策」「水辺の豊かな環境の保全・活用」「介護人材の確保・定着促進のため、補助事業の継続と更なる充実」「高層住宅の防災対策」「CAIO補佐官や教育CAIOの人材確保などのAI活用等に向けた各区の挑戦の後押し」「一層早期の浸水対策

や子育て支援策の充実」等を求める旨の発言がありました。

小池百合子都知事からは、「頂戴したご意見・ご要望を踏まえ、それを現実にしていくよう推進し、来年度予算の編成に取り組んでいく。国においては、都の財源を念頭に、いわゆる偏在是正措置が議論をされているところだが、地方の権限をいかに高めるのか、そして税源の移譲をいかに進めるのかなど、地方全体の財源の充実や確保こそが重要だと考える。昨年度、東京の未来を共に創り上げる合意が実現できた。この合意のもと、都区は大都市東京を支えるパートナーとして、世界で一番の都市・東京を目指し、オール東京で共に頑張っていきたいと思っている。」等の発言がありました。

意見交換の詳細は、東京都のホームページにて、録画映像及び議事録の閲覧ができます。



左から山田幹事（北区長）、高際副会長（豊島区長）、服部副会長（台東区長）、小池都知事、吉住会長（新宿区長）、斉藤副会長（江戸川区長）、清家幹事（港区長）、鈴木幹事（大田区長）

（特別区長会事務局）

令和7年12月 区長会・議長の主な案件等

区長会

12.18

- 八丈町における災害廃棄物処理支援について
- 各団体議会等提出予定案件について
- 清掃事業の課題に関する検討下命について（仮称）千歳荘改築工事について
- 労務交渉について
- 第31回特別区長会公務員制度部会の概要について

- 令和8年度都区財政調整協議について
- 「ふるさと納税制度」の抜本的な見直しに関する共同要請の報告について

- 令和7年度第2回都区協議会及び都知事と特別区長との意見交換会について

- 都知事と特別区長会との意見交換の実施について

- 令和7年8月6日から大雨・令和7年台風第15号による災害に係る被災自治体への支援について

- 被災地への職員派遣等について

- 特別区全国連携プロジェクトについて

（特別区長会事務局）

議長会

12.18

- 八丈町における災害廃棄物処理支援について
- 令和8年度都区財政調整協議状況について
- 関東市議会議長会「都県提出議案」について
- 令和8年度議長会等の役職の選任方法について

（特別区議会議長会事務局）